

くらしが第一 府民が第一

提案し、行動する。ばば こうへい

行政の厚い壁を動かす

何度も「無理」と言われてきた府営住宅のエレベーター設置。住民の声と運動をバックに議会で粘り強く追及。いよいよ設置が検討されることに。



話し合いや署名運動を重ねた結果、あと一步で念願のエレベーター設置へ。「馬場さんに後押ししてもらつた」と語る小栗柄西園地のみなさん



伏見の農家からパイプハウス被害の聞き取り。ハウスの復旧支援で、国と府による補助が拡充へ



たび重なる府北部の水害。現地調査とともにボランティア活動に参加(左側)

災害対策 いのち・くらしを守るために奔走

どんな時もまっ先に被災現場にかけつけ、ボランティア活動や聞き取り調査に奔走。「青空相談会」を開き、その声をもとに、府に対し住宅・仕事の再建への緊急支援策を要請。

実現させます!

北陸新幹線延伸より河川の改修、土砂災害対策を。被災者への支援の大幅拡充を

地域のくらし・業者を元気に

初当選以来、建設労働者のアスベスト訴訟を支援しつづけ、府議会は早期救済を求める決議を全会一致で採択。大阪高裁では原告が勝訴。

実現させます!

公契約条例をつくり、地域の仕事は地域の業者に、適正な賃金で



アスベスト被害の建設労働者からの聞き取り。府議会では国と建材メーカーの責任を一貫して追及



消費税問題の商店街での聞き取り。「景気が工で、それどこ世界の話?」「軽減税率やカードの割引で、消費が上がるはずがない」と痛切な声が

若者が人間らしく生き、働く京都に

若者と一緒に「ブラックバイト、学費・奨学金実態調査」にとりくむ。その声と1.5万人の署名を府につきつけ、府独自の奨学生支援制度の創設を実現。

実現させます!

家賃補助や資格取得など若者のくらしと仕事を支援する制度を拡充する

「子育て安心のまち・京都」に

私も共働きの妻と協力して3人の娘の子育て真っ最中。ママ、パパの声を府政に

実現させます!

子どもの医療費は中学卒業まで無料に。全員制のあたたかい中学校給食の実現

問われているのは

住民の声を議会に届ける
「知事に何でも賛成」議員か 日本共産党の議員か です

2018年12月議会
意見書・決議案の議決結果

日本共産党
京都府会議員

ばば こうへい

馬場 紘平 1981年生まれ、37歳。バイオベンチャーでの技術者、労働組合での書記を経て、日本共産党に勤務。京都府議2期、府議会農商工労働常任委員。家族：妻、娘3人。

活動地域 南浜、向島全域、桃山全域、醍醐全域

府会

37歳若い力
府民の声を府政に生かす

件名	提案会派	議決結果	賛否の状況				
			共産	自民	府民	公明	維新
国民健康保険料(税)を協会けんぽ並みに引き下げるのを求める意見書	共産党	否 決	○	×	×	×	×
消費税の10%増税中止を求める意見書	共産党	否 決	○	×	×	×	×
子どもの医療費助成を拡充し、中学卒業まで窓口無料化を求める決議	共産党	否 決	○	×	×	×	×

アベ暴走政治の京都持ち込みは許しません 伏見のいのち・くらし守る日本共産党市議団

命、くらし、仕事守る
たしかな力



「貧乏人も金持ちはない、戦争はすべてを灰にする」と語っていた両親。私は子どもや若者を、戦場に送りません。憲法を生かし、二人ひとりを大切にする京都市政実現のため、全力をつくします。

「戦争だけはやつたらアカン」

3期
12年

向島のみなさんと力あわせ
地域の願い実現に全力

日本共産党
京都市会議員

赤阪仁
あかさか
ひとし
市会

プロフィール

高知大学卒。小学校教諭をへて、市会議員3期。

赤阪仁 伏見区



66歳。文化環境委員会副委員長。

ごいっしょに 住みよい向島のまちづくり
これまで、そしてこれからも
住民パワーで民泊を撃退

2017年7月、向島南庚申町に、民泊の建設設計画が持ちあがりました。地域のみなさんが署名355人分を3日間で集め、京都市に提出。業者は「市の許可を得る、地域の活性化につながる」などと主張していましたが、「火災が心配」「保育園も近く不安」などと伝え、中止を求めました。町内に張り出したポスターも威力を發揮。「錢湯でも話題になっていた」と言われるほど運動が広がるなか、8月9日に運営者から開業中止の表明がありました。



願い集めて
向島地域にコミュニティバスを走らせよう!!



近鉄向島駅ー竹田駅間でも
敬老乗車証が使えるように



地下鉄は近鉄と相互乗り入れで、向島の真ん中を走っています。

市内中心部と同じように敬老乗車証が使えるようにするべきです。

向島の真ん中を走る「国際会館」行き地下鉄車両

ニュータウン5街区で願い実現



向島ニュータウンで最初に入居が始まった5街区は、敷地の舗装がいたんで、ひび割れやデコボコがいっぱい。住民も高齢になり、つまずいたり転んだり、ケガをする人がたくさん出ています。何とかしてほしいと、住民のみなさんが京都市に全面改修を要求してきました。「予算が少ない」と渋る京都市に、地域のみなさんといっしょにねばり強く交渉した結果、ようやく実現。5街区の中心の南北の通路が改修され、歩きやすい歩道になりました。

消費税10%ストップ。9条改憲・原発再稼働NO!